

年 度	昭 和 28	29	30
旅 客 輸 送 人 員 (千 人)	56,663	55,563	57,782
人 キ ロ (千)	568,275	584,874	619,430
貨 物 輸 送 ト ン 数 (千 t)	22	24	21
ト ン キ ロ (千)	547	642	662
旅 客 収 入 (千 円)	753,198	771,384	812,791
貨 物 収 入 (〃)	7,631	7,393	6,815
運 輸 雑 収 (〃)	7,584	7,559	9,409
収 入 合 計 (〃)	768,412	786,335	829,015
営 業 費 (〃)	666,118	689,594	734,481
営 業 利 益 (〃)	102,295	96,741	94,533
営 業 係 数 (%)	87	88	84

(原 功)

さんようほんせん 山陽本線 東海道本線 神戸駅から瀬戸内海を南側に見て進み、岡山、広島、柳井、小郡等の駅を経て下

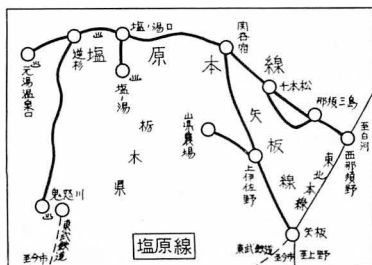
し

シー・アイ・エフ C. I. F. 英語の cost, insurance and freight の略語。運賃保険料込売買と呼ばれ、シフと称されることもある。商品の原価に契約所定の仕向地までの運賃と保険料とを加えた価格による商品の売買をいう。この売買条件は原則として外国貿易に用いられ、売主は自己の費用をもって船舶を手配し、約定品を船積し、買主の危険負担下に必要とする運賃と保険料を支払い、かつ船荷証券・保険証券および送状を主体とする船積書類を買主に提供する義務を負う。買主は船積書類の提供を受けることによって、運送品の所有権を取得し、運送品が安全に到着地に到着したときには、船荷証券によって契約に合致した商品の引渡しを受けることをうべく、また商品が運送中に滅失毀損(きそん)した場合には、保険証券または船荷証券によって損害の填補(てんぼ)または賠償を求める権利が与えられる。運賃込(C. & F.)、運賃保険料および為替費用込(C. I. F. & E.)などもこの系統に属する。

参考文献 中井省三著 貿易と保険および海運(昭和28)。(山口 亮)

しおがません 塩釜線 東北本線陸前山王駅から塩釜駅に至る4.9kmの線。塩釜・塩釜港間1.9kmの枝線を含み総営業キロ6.8km。東北線に属し線路等級は乙線である。明治20・12東北本線の一部として日本鉄道株式会社によって開通されたが、東北本線の全通に伴って支線となり、明治39・11国鉄に移管、さらに昭和19年新松島信号場を通過する東北本線の新線開通に伴ない、陸前山王・塩釜間を塩釜線と呼ぶこととなった。また塩釜・塩釜港間は昭和8・9臨港貨物の輸送のため建設された。(森 悌寿)

しおばらせん 塩原線 栃木県那須郡西那須野町と同県塩谷郡藤原町とを結ぶ国鉄自動車路線であって、所管する自動車営業所は栃木県那須郡西那須野町、同支



関に至り、海底トンネルをとおり門司駅に至る535.0kmの線。兵庫・和田岬間2.7km、兵庫・神戸市場間2.7km、新川・兵庫港間1.9kmの枝線を含み、総営業キロは542.3km。山陽線に属し線路等級は神戸・明石間は特別甲線、明石・門司間は甲線である。神戸、西明石間、幡生・門司間は電化されている。

明治21・5神戸と下関(馬関)を結ぶ鉄道として山陽鉄道株式会社によって神戸・姫路間建設、つづいて明治24・3姫路・岡山間等建設、明治34・5下関(馬関)まで全通。明治39・12鉄道国有法によって国鉄に移管、山陽本線と呼ぶこととなり、昭和16・7関門隧道(ずいどう)貫通によって終着駅を門司に移した。この線は山陽地方を縦走しており、九州地区と東日本地区とを結び、表日本縦貫線の中核の1つとなっている。

岡山、広島その他著名都市をとおているばかりでなく、瀬戸内海の景勝も車窓から眺めることができる。交通量も多く、神戸・鷹取間および海田市・広島間は4線、その他は複線となっている。(森 悌寿)

所は同県塩谷郡塩原町(塩原古町)にある。

1 区間・キロ程および沿革

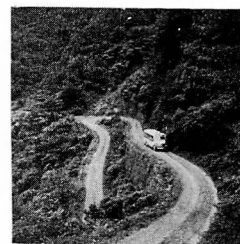
塩原本線	西那須野・鬼怒川	60km	昭12・12・1開業
	塩ノ湯口・塩ノ湯	2	昭26・2・1
	逆杉・元湯温泉口	2	昭28・9・21
	那須三島・千本松	8	昭29・11・20
矢板線	関谷宿・矢板	18	昭12・10・1
	上伊佐野・山県農場	4	昭28・9・1

2 営業範囲 旅客・手小荷物・貨物および団体貸切の取扱をしている。

3 使命 鉄道の代行路線であり、また名勝地の路線として観光開発を使命としている。

4 特長 沿線西那須野付近には明治の元勳による農場が多く、この那須野ヶ原を過ぎれば、箒川の溪(けい)谷美をながめつつ塩原に至る。ここには大綱、福渡戸(ふくわた)、塩釜、塩ノ湯、畑下戸(はたおり)、須巻、袖ヶ沢、門前、古町、新潟(あらゆ)、元湯のいわゆる塩原11湯の温泉群があり、さらに日塩街道(日光・塩原街道)によって高原山麓を過ぎ終点鬼怒川に達し、鬼怒川、川治、塩原の各温泉観光地を短絡する展望雄大な観光道路をとる。

塩原線のうち西那須野・塩原古町間は通年運転をするが、新潟・鬼怒川間は冬期は積雪・悪路のため運転休止し、塩原古町・新潟間および鬼怒川・鬼怒川スキー場間は除雪して、スキー客の輸送を行うこととしている。(可野虎男)



塩原線

シカゴ・アンド・ノースウェスタンてつどう シカゴ・アンド・ノースウェスタン鉄道

(米) Chicago and North Western Railway Company 1級鉄道、本社所在地 Chicago, Illinois, U. S. A. この鉄道の前身はガレナ・アンド・シカゴ・ユニオン鉄道(Galena and Chicago Union Railroad)で、免許を受けたのは1836・1であるが、実際の建設はそれより12年後に開始